

夢の実現に向けて

こうちよう なが の ひで き
校長 長野 秀樹

「夢をつかむことというのは一気にはできません。ちいさなことを積み重ねることで、いつの日か、信じられないような力を出せるようになっていきます。」

これは、元プロ野球・大リーグで活躍したイチロー選手の言葉です。1月19日にあった「年の祝い」で、5年生に紹介しました。

皆さんは自分のお子さんの将来の夢についてご存知ですか。最近、夢の持てない子どもが増えていると言われます。無限の可能性を秘めた子供たちなのに、夢が持てないなんて残念です。知名小の子供たちはどうでしょう。具体的に、プロ野球選手やパテシエ、保育士などと、将来こんな職業に就きたいという夢を持っている子供もいれば、大金持ちなど漠然とした夢を持っている子供もいるでしょう。どんな夢であれ夢を持つことは子供たちにとって大切なことだと思います。それは目標を定めることに他ならないからです。少し先の長い目標ではありますが、それを実現するために努力しなくてはならないことが見えてくるはずです。

元日本代表で、ワールドカップでも活躍したサッカーの本田圭佑選手は、小学校の卒業文集に「世界一のサッカー選手になりたい、ワールドカップで有名になってセリエ A に入り、活躍する。」と書いたそうです。その中には「世界一になるには世界一練習しなくてはダメだ。だから僕は今がんばっている。今は下手だけど、頑張って世界一になる。」と目標達成に向けた努力点も書かれています。夢を実現するにはどうしたらよいかという道筋まで考えているところが素晴らしいです。

必ずしも夢はかなうとは限りません。また、途中で変わってしまうこともあるかもしれません。でも、その時々で夢に向かって頑張ることが大切なのではないのでしょうか。子供たちの夢の実現に向けてどうぞ応援してあげてください。

ちなみに私の夢は、小学校から中学校時代は医師、高校では銀行員、大学では小学校の先生になることでした。コロコロと変わったなと思います。そう思うと、本田選手は本当にすごいと思います。